

# 自己評価結果公表シート(平成29年度)

ひまわり幼稚園

## 1、園の教育目標

子ども一人ひとりの個性を大切にしながら、他者とのかかわりを積み重ねる経験の中でがんばる気持ち、達成する喜び、意欲的に生きる力を育てる

## 2、本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

- ・教育課程内容の確認と職員間の相互理解を深める
- ・運動的な活動に限らず、遊びの中で身体を動かすような援助や工夫をする
- ・子ども達が自ら行動し、相手の思いや気持ちに気づいていけるような援助や機会を設ける
- ・子どものつぶやきを大切に、子ども達自身で話し合い、気持ちを表現したものを受けとめる
- ・表現する意欲を受け止め、楽しめるよう工夫する
- ・自発的に活動できる環境を整備し、遊びを深め、興味や関心の幅がひろがるようにする
- ・記録をとることで園児それぞれに対する保護者の関わりについて確認する
- ・支援の必要な園児に対しては担任だけでなく、全職員で見守り、園内研修を通して幼児の発達を理解する

## 3、評価項目の達成及び取り組み状況

分類	平均点	課題項目
教育方針・指導計画・記録	56	園の教育方針(教育目標)を理解しているか 0 指導計画の「ねらい」や「内容」は幼稚園教育要領の精神を踏まえ自園の教育方針に従ったものになっているか 0 指導計画は、評価・反省に基づき見直しを行っているか 0
健康	71	子どもがのびのびと行動し、充実感が味わえるよう工夫しているか 8 8 8
人間関係	73	0 0 0 0
表現	71	0 子どもが生活の中で様々な音、色、形、手触り、動きなどに気付いたり、楽しんだりできるように工夫されているか 子どもが自由に音や動きで表現する機会が設けられているか 0 身体を使った様々な表現遊びがとりいれられているか 子どもの作品が工夫して飾られる等、丁寧に扱われているか
言葉	68	0 0 0 0 0 0 0 0
環境	68	0 0 0 子どもがさまざまな異文化(国・人種・文化・言葉・行事など)を受け入れる配慮や環境が整備されているか 子どもの遊びや活動が発展するヒントとなる工夫や配慮がされているか
分類	平均点	課題項目
研修	54	0 0 専門書や雑誌を読む等、保育技術を高めるための努力をし、習得したことを実際の保育に生かしているか

安全 衛生管理	52	0 緊急事態に対して敏速に対応できるようにしているか 0 0 園庭は常に整備されていて、室内は清潔で整理整頓が行きとどいているか
家庭連携	56	0 子どもの様子や育ち・保育内容等を保護者にわかりやすく伝えるよう工夫しているか 0
学級運営	71	0 保育室は整理整頓が行きとどき、安全にも配慮した環境にしているか 0 個々の子どもの心身の状況を把握したり配慮しながら保育をしているか 0 <small>指導計画(長期・短期)を振り返り、評価・反省を行うとともに、教師としての子どもへの関わり方なども日々振り返り、明日の保育へ生かせるようにしているか</small> 0

#### 4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	課題
64	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己評価を行っているが、具体的な保育および準備体制の提案ができていない。</li> <li>子どもたちの主体的な活動を支える環境を充実させる必要がある。</li> <li>教育要領および園の理念の理解が十分ではなく、子どもの様子や保育の振り返りと指導計画をつなげて考える時間がない。</li> <li>研修で学んだ内容を保育につなげていく時間が十分ではなく、研修内容の共有保育向上につながっていない。</li> <li>安全関連マニュアルを理解し、非常時の動きをいつでもできるようにする。</li> <li>保育室および園庭の衛生管理マニュアルを用意する。</li> </ul>

#### 5、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み
・自己評価を行っているが、具体的な保育および準備体制の提案ができていない。	評価結果から課題の設定、具体的な対取り組みへと一連の流れを示し、課題、時期、時間、方法を明記する。
・子どもたちの主体的な活動を支える環境を充実させる必要がある。	主体的な活動を引き出す環境を評価スケールや講師を交え整える。
・教育要領および園の理念の理解が十分ではなく、子どもの様子や保育の振り返りと指導計画をつなげて考える時間がない。	1学期中に新たな教育要領を読み合わせ、園の理念を確認する。また、週一度園児の状況、クラスの状態、保育目標について話し合い、こども達の育ちと保育目標のつながりを強める。行事・行事準備を見直し、振り返りと準備の時間を作る。
・研修で学んだ内容を保育につなげていく時間が十分ではなく、研修内容の共有保育向上につながっていない。	研修報告会を、研修後2週間以内に実施する。
・安全関連マニュアルを理解し、非常時の動きをいつでもできるようにする。	新年度前に安全マニュアルを確認し、実際の対応をシミュレートする。

・ 保育室および園庭の衛生管理マニュアルを用意する。	H30年度中に保育室・園庭の清掃維持を行う基準としてのマニュアルを定める。
----------------------------	---------------------------------------

#### 6、学校関係者評価委員会の意見

先生同士のコミュニケーションが充実しているのはとてもいい。園の環境を最大限に生かして日々の保育をされているのがよくわかる。振り返りが重要なので、今後どのように行っていくかが課題である。